

2011年8月8日

高額療養費の負担軽減と財源論議に関して(代表理事談話)

一般社団法人日本難病・疾病団体協議会 (JPA)

代表理事 伊藤たてお

<高額療養費制度の改善は急務>

高額療養費の負担限度額の大幅引き下げは、収入の低下と医療費及び周辺費用の高額かつ長期の負担にあえいでいる難病患者等にとっては急務の課題となっています。

<財源論議は国民的合意が必要>

その財源をめぐってさまざまな論議が行われていますが、国民的な合意が必要であり、個々の政策ごとに国民や患者の負担の増加が積み重ねられるような方策は避けるべきと考えます。

<国民皆保険制度の堅持を>

高額な医療費負担の軽減を図りつつ、国民皆保険制度を堅持することを望みます。